



つなぐちゃん

社協 かかみがはら

shakyo kakamigahara

No.206
2026 October



赤い羽根共同募金運動が始まりました

社協会員募集 中間報告

各種研修会・イベント情報 盛りだくさん!

地域で子育て応援!

～ファミリー・サポート・センター事業～



サポート会員の内藤さんと一緒に
保育所へ行ってきまーす!

サポート会員募集中!

詳細はP6へ



令和7年度 事業報告・決算報告

新規・拡充事業を中心に、一部ご報告します。詳しくは、こちらからもご覧になれます。➡



第5期地域福祉活動計画の推進

第5期地域福祉活動計画の初年度として、地区社協はじめ市民の方にPRを行うとともに計画の推進をはかりました。地区社協では地域福祉推進計画にもとづき、地区社協交付金(会費額の40%)及びメニュー事業助成を活用して地域の実情に合わせた地域福祉活動を展開しました。

・地区社協交付金 **6,456,000円** ・メニュー事業助成金 **14,451,413円**

ボランティアハウス事業

地域で暮らす高齢者や子育て中の親子、障がいのある人たちが閉じこもりにならないよう気軽に集まることのできるボランティアハウス事業を促進し、新たに4カ所のハウスが立ち上がりました。(92か所)



雄飛地区社協
ふれあいサロン不動産



八木山地区社協
松が丘いきいきハウス

こどもまんなかサロン事業の新設

日中子どもたちだけになりやすい夏休みなどの長期休暇期間に、子どもを中心とした地域住民が集う交流の場として「こどもまんなかサロン」を開催しました。

(11地区社協 13サロン開催)

また、こどもまんなかサロン代表者の交流会を開催し、8サロン10名が参加しました。



傾聴ボランティアを育成・支援

令和6年度に開催した養成講座の修了生で結成されたボランティアグループの活動支援を行いました。高齢者施設3カ所で9人が傾聴活動をしています。月1回集まり、活動の報告や情報交換、傾聴のスキルを高める取り組みなどを行いました。



市民後見人の誕生

岐阜県内第3号となる市民後見人が誕生しました。市民の視点に立ち、寄り添いながら後見人が活躍しています。



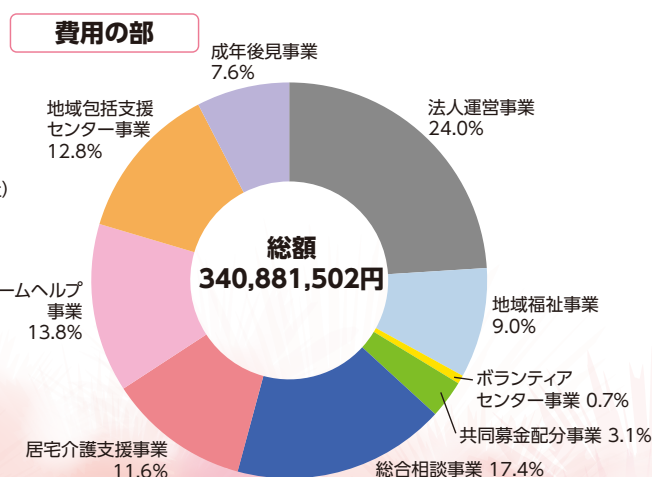
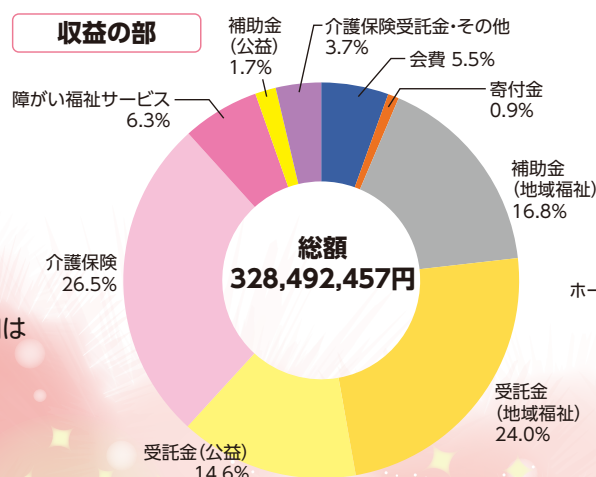
ひきこもり支援ステーション事業

ひきこもりの方の居場所として年間104日開設し、のべ124名の参加がありました。居場所のイベント的な企画として、チューリップ植え、クリスマス会等を行った他、家族のつどいとして、ひきこもり経験のある当事者を招き、当事者の思いや家族の関わり方について話を聴くなど、家族支援等も行いました。



令和7年度 一般会計 決算

事業報告・決算の詳細は
本会ウェブサイトでも
紹介しております。



皆さまに支えられて80年 赤い羽根共同募金運動が始まりました

市民の皆さまのやさしさや思いやりを届ける運動として、今年も10月1日から2ヶ月の間、戸別募金を実施いたします。皆さまのご協力をお願いします。
令和7年度に集められた募金は、下記の事業に活用させていただきます。



1. 各務原市の福祉推進のために

(1) 地域福祉活動への取組みに 4,864,093円

- ・地区社協福祉活動推進助成 ・広報紙発行
- ・社会福祉大会 ・災害ボランティアセンター事業 など

(2) 高齢者や障がいのある方のために 431,000円

- ・福祉移送サービス ・障がい者サロン運営助成
- ・点訳、音訳ボランティア活動 など

(3) 子どもたちのために 1,350,000円

- ・福祉教育の推進 ・ひとり親家庭支援 ・親子サロン運営助成 など

(4) 課題を抱える方への取組みに 180,000円

- ・緊急食糧支援 ・更生保護を支える事業 など

(5) 歳末たすけあい事業配分に 1,880,757円

- ・高齢者や障がい児(者)などへの歳末事業に (R7年度実績)

(6) 各務原市の共同募金運動推進のために 979,000円



福祉教育事業(点字)



親子サロン



歳末たすけあい事業

2. 岐阜県内の福祉推進のために

(1) 社会福祉施設の整備 など 7,544,000円



合計額 17,228,850円

令和8年度 社会福祉協議会 会員募集中間報告

社協の会員募集では、自治会のご協力による市民の皆さまからの世帯会費や法人、事業所等の皆さまからの賛助会費につきまして、多大なるご賛同をいただき厚く御礼申し上げます。

会費は地区社協事業、ボランティアハウス事業など地域福祉を推進するための貴重な財源として大切にに使わせていただいております。

今後とも、皆さまのあたたかいご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



賛助会費募集結果 (8月20日現在)

法人272件 個人1名 1,622,000円

ご協力いただいた賛助会員の皆さまはホームページ上でご紹介しています
(トップページの下の方よりご覧になれます)



世帯会員数と会費額

地区社協名	会員数	口数	会費額(円)
那加一	1,787	1,804.0	¥902,000
那加二東部	1,327	1,348.0	¥674,000
雄飛	862	872.0	¥436,000
那加三	1,607	1,711.0	¥855,500
尾崎	1,127	1,142.5	¥571,250
稲羽西	1,894	1,894.0	¥947,000
稲羽東	977	977.0	¥488,500
川島	1,805	1,814.0	¥907,000
鵜沼第一	1,817	1,828.0	¥914,000
鵜沼第二	3,248	3,288.0	¥1,644,000
陵南	1,518	1,520.0	¥760,000
鵜沼第三	1,853	1,892.0	¥946,000
各務	1,189	1,220.0	¥610,000
緑苑	10月から会員募集開始		
八木山	1,220	1,266.4	¥633,200
蘇原北部	3,855	3,874.0	¥1,937,000
蘇原南部	2,773	2,776.0	¥1,388,000
合計	28,859	29,226.9	¥14,613,450

(8月20日現在)

私の地区の

地域福祉活動

その2

地区ごとの地域福祉活動を順に紹介しています。自分が暮らしている地域で取り組まれていることを知ったり、他地区の様子から活動のヒントを見つけてもらえたらと思います。

蘇原北部地区

社会福祉協議会の
めざす姿

11カ所で開催! ボランタリーハウス

清住サロン→
クイズに挑戦し
て脳を活性化!



近隣ケアグループ研修会

23の近隣ケアグループが活動しています。ご近所でのつながりを大切に考え、効果的に活動していただくため、毎年研修会を開催しています。

その他にも、地域活動を担う人財を発掘するための事業や地域子育て支援事業なども行い、つながりを広げていきます。



高齢者ふれあい交流会

落語と食事で交流を深めています。負担なく足を運んで、楽しい時間を過ごしてもらえよう、年ごとに開催地域を巡回して行っています。



←ぬくもりの館
(古市場)
体操と茶話会
で心も体も元
気に!

那加三地区

社会福祉協議会の
めざす姿

「向こう三軒両隣」の輪がつながる まちをめざします。

今一番力を入れている事業は「親子わくわく広場」

狙いは①子どものころから地域や社協と関わりを持って欲しい。

②忙しい働き盛りの親御さんにも社協を知って欲しい。

そのための工夫は…【大学生に子どもが楽しめるブースを出展してもらう】
【10月の本番に向け、夏休みにミニわくわくを実施する事】など沢山考えました。

今後もっと社協の事を知ってもらい、子どもから高齢者までみんなが繋がれるような事業を考え実行していきます。こんな地域になったらいいなを聞かせて下さい!



親子わくわく広場



親子わくわく広場



ミニわくわく
(防災食)

他にはこんな地域福祉活動も実施中

- ・近隣ケアグループ研修会
- ・友愛訪問
- ・那加三ふれあい食事会
- ・暑中見舞いはがき 等



歳末福祉懇談会



ボランタリーハウス

各務地区

社会福祉協議会の
めざす姿

「ふれあい・ささえあい・たすけあい」
ぬくもり溢れるまち」をめざします。



巡回型ボランティアハウス『地域ふれあい広場』



地域の歴史や伝説を紙芝居で鑑賞



大人と子どもがゲームを通じてふれあいます



年に一度のイベント 『おがせ池夏祭り 盆踊り』



各務地区オリ
ジナル音頭を
生歌で聞きな
がら踊ります



飛び入りで踊る
人がたくさん。
太鼓をたたいて
喜ぶ子どもも…

鵜沼第一地区

社会福祉協議会の
めざす姿

3世代交流が豊かな
まちをめざします。



こどもまんなかサロン 2か所で開催!

鵜沼南町では、1日目に起き上がりこぼし作りとミニゲームで遊びました。2日目は、親子サロンとコラボしてプラスチック板に絵を描いてオーブントースターで焼き縮めたキーホルダー作りと脳トレゲームで楽しみました。自治会、シニアクラブ、子ども会、親子サロン、民生委員など幅広い地域の方々のつながりが実を結びました。

他に羽場町でも開催され、サロン名は地名にちなんで“はばナイスデイ”。ポッチャとビンゴゲームで遊んだり、万華鏡をつかって楽しみました。自分で作った万華鏡を覗いたり、見せ合ったりして面白い体験ができた夏になりました。



羽場町「はばナイスデイ」

お元気ですか。 ういちっ子からのお便り



夏は暑中見舞い、冬は年賀状を鵜沼第一小学校の4年生の児童さんに書いていただき、高齢者の方へ送っています。手書きのあたたかい便りにほっこり。長年続く活動です。



「わがまち茶話会」のご案内

わがまち茶話会は、人と人とがつながる場所です。

『暮らしやすい街づくり』『無理なくできること』を地域の皆さんと一緒に、お茶を飲みながら楽しくおしゃべりしませんか?身近な地域で、情報交換、困りごと相談、アイデアやヒントを得るきっかけにつながります。予約不要でどなたでも自由に参加できます。

右記二次元コードより開催日をご確認のうえ、ご参加ください→



地域で子どもと子育て家庭を支える仕組み

ファミリー・サポート・センター事業

ファミリー・サポート・センター事業(ファミサポ)は、子育てを手伝ってほしい人と、子育てを応援したい人をつないで、地域ぐるみで子育てを応援する仕組みです。サポートの様子をご紹介します。交流会や研修会にも参加して、ファミサポのこと、もっと知ってみませんか？



利用会員の伊藤さんとサポート会員の内藤さんの場合

出産後、上のお子さんの保育所への送り(週2回)と家事支援(産前・産後サポート事業)を利用。



赤ちゃんがいて家に閉じこもりがちになってしまいます。そんな時に、子育て経験があるサポーターさんと子育てについてお話しができると嬉しくて、気持ちがほぐれました。また、手伝ってもらいながら育児や家事を進めることができて、心にゆとりが生まれました。

伊藤さん

3人の子育てをしました。3人目の妊娠中に安静が必要な状況になり、ファミサポを利用しました。上の子たちの保育所への送迎や、夫が帰宅するまで預かってもらい、助けられました。

その経験から、お母さんたちを応援したい思いで活動しています。

繰り返し依頼してもらえると、安心してもらえたんだと嬉しくなります。



内藤さん

ファミサポ会員に登録している方も、まだ登録していない方も！

作って おしゃべり 交流会

10月15日(木) 10:00~12:00



場 所：総合福祉会館4階 教養娛樂室
内 容：ハロウィンの小物作り、交流会(おやつ付き)
定 員：70名
対 象：乳幼児とその保護者、ファミサポ活動に興味のある方
費 用：無料
申込方法：二次元コード
もしくは地域福祉課 ☎058-383-7610
締 切：10月9日(金) 定員になり次第締切



「利用してみたい!」「サポート会員として活動するにはどうしたらいいの?」「事業についてもっと詳しく知りたい」など、ファミリー・サポート・センター事業に関するお問い合わせはこちらから。



「いまの子育て、地域で子育て研修会」

研修を受講してサポート会員として活動しませんか？

子育て中の方、子育て支援に興味のある方の参加もお待ちしております！

※サポート会員としての活動をされない方は、1日のみの参加も可能です。

日 時	内 容
1日目 10月22日(木) 9:00~12:00	1. ファミリー・サポート・センター事業と市内の子育て支援について 2. 子どもの成長・発達・基礎知識 3. 子どもの栄養と食生活
2日目 10月28日(水) 9:00~11:00	4. 発達障がいについて 5. 子どもの発達に応じた遊び
3日目 11月1日(日) 9:00~16:00	6. ヤングケアラーについて 7. 児童虐待の実態と子ども相談センターの役割 8. 子どもに起こりやすい事故 9. 応急手当・救命救急



あなたの経験と時間を
子育て家庭と子どもたちために
**サポート会員
大募集!!**

**サポート会員として活動する方は、
3日間の受講が必要です。**

※子育て経験がある方、保育士や看護師で現場経験がある方など、条件があります。詳しくはお問合せ下さい。

会 場 総合福祉会館 3階 集会室
定 員 40名
参 加 費 無料
申込締切 10月15日(木)
申 込 二次元コード
または地域福祉課
☎058-383-7610



参加者募集!

音を見える言葉に変えて伝える 要約筆記体験講座



要約筆記とは、聞こえの不自由な方に日々の生活に必要な時、話の内容をその場で文字にして伝えることです。略号等を学びながら、ノートイクを習得しませんか? 1回からの参加も可能です。

日 程：2月6日、13日、20日、27日
毎週土曜日 10:00~12:00

会 場：総合福祉会館 3階 集会室

参加費：無料

定 員：各回20名

申 込：二次元コードもしくは

地域福祉課 ☎058-383-7610



心に寄り添う聴く力を身につけてみませんか? 傾聴ボランティア養成講座



「傾聴とは何か」という基礎から学べる、初心者の方も大歓迎の講座です。傾聴ボランティア活動を始めてみたい方はもちろん、家族や友人との日常会話にも役立つ技術です。

日 時	内 容
【1日目】 11月18日(水) 13:30~16:30	1.コミュニケーションについて 2.傾聴とは? 3.応答事例検討
【2日目】 11月25日(水) 13:30~16:30	1.傾聴の体験(ロールプレイ) 2.傾聴の応用例

会 場：総合福祉会館3階 集会室

定 員：30名

受 講 料：無料

講 師：産業カウンセラー 丸山 悟 氏

申込方法：二次元コードもしくは

地域福祉課 ☎058-383-7610



善意の寄付をいただき 誠にありがとうございました

令和8年4月1日から令和8年7月31日まで(順不同・敬称略)

おがせ町住民	¥25,000
カルビー(株)	¥58,260
戸大建設工業(株)	¥50,000
鶴沼地区歌謡教室チャリティー合同発表会 実行委員会	¥41,147
匿名	¥1,872
川重岐阜三七会	¥12,760
ぶめぶめ村	¥13,140
ユニ(株)小さな善意で大きな愛の輪運動 ピアゴ各務原店	¥78,998
ユニ(株)小さな善意で大きな愛の輪運動 アピタ各務原店	¥419,663
中村茂喜	食料品78点
生長の家岐阜教区	食料品63点
東海学院大学医療栄養学科 東海農政局	食料品24点
鹿島田稜子	使用済切手
音訳ボランティアあじさいの会	使用済切手
(株)ナグ・エスイーディ	使用済切手
トヨタモビリティパーツ株式会社岐阜支社	使用済切手
各務原ユネスコ協会	使用済切手
(株)安田屋	使用済切手
明治安田 各務原営業部	使用済切手
堀部益子	使用済切手

臨時職員募集(若干名)

日常生活自立支援事業の生活支援員

業務内容：判断能力が不十分な方の福祉サービス利用
支援や日常的な金銭管理

資格要件：普通自動車免許

給 与 等：時給 1,200円

問 合 せ：各務原市権利擁護センター

☎058-322-5118



▲詳細は
こちらから

令和8年 熊本地震 義援金にご協力を お願いします。



岐阜県共同募金会各務原市支会では、被災された方々への支援を目的に、総合福祉会館1階に募金箱を設置しました。また、本会窓口でも義援金の受付をしております。

ご協力いただいた義援金は、岐阜県共同募金会を通じて、被災された方々に届けられます。

皆さまのあたたかいご支援を、よろしくお願いします。(令和8年10月30日(金)まで)

第60回 各務原市社会福祉大会

日 時：11月20日(金) 13:30～15:30(開場13:00)

会 場：産業文化センター1階 あすかホール

内 容：第1部 式典

社会福祉功労者への表彰

第2部 記念講演

入場
無料



講 師 ^{み さい つ やすひろ} 美齊津 康弘さん
演 題 30年間誰にも言えなかった家族の物語
～元ヤングケアラーの僕から伝えたいこと～

入場料：無料(申込不要。整理券は必要ありません。)

講師プロフィール

漫画「48歳で認知症になった母」(KADOKAWA)原作者

小学校5年生から高校生まで、若年性アルツハイマー病の母を自宅で介護した経験を持つ元ヤングケアラー。防衛大学校卒業後、実業団アメフト選手を経て、現在はケアマネジャーをしながら、漫画と音楽を使った独自のヤングケアラーの啓発活動や、自ら発明したマッチングシステム「えんじよるの」を使った地域づくりに取り組んでいる。



各務原市福祉フェスティバル2026

開催日時：10月3日(土) 10:00～15:00

会 場：各務原市民公園

内 容：福祉関係事業所の出店

パラスポーツ体験

きらきら7つのたからさがし

RYUHEIさんのシャボン玉ショー

ボディペイント

建築家とつくる“くつろぎハウス”

SNSフォローでガラポン福引き など

主 催：各務原市福祉フェスティバル実行委員会

悪天候等により開催が危ぶまれる場合は、
来場者・参加者の安全を考慮し開催中止とします。

詳細は10月2日(金)正午以降の
各務原市社会福祉協議会ホームページを
ご確認ください。



◀会場図

岐阜各務野高等
学校の皆さんが
マップを作製し
てくれました！



／ 家事を仕事にしてみませんか ／

生活支援サポーター養成研修

日 時	内 容
【1日目】 11月4日(水) 9:30～14:40	介護経験者から学ぶ介護のやりがい、 コミュニケーションのコツについて 等
【2日目】 11月11日(水) 10:00～15:30	生活支援の理解、高齢者の栄養、 生活支援の技術 等
【3日目】 11月12日(木) ～12月1日(火)	ヘルパー同行訪問見学(期間中いずれかの 日にちで1時間程度。1人1回のみ。)
【4日目】 12月2日(水) 10:00～12:00	救急対応、生活支援サポーター受講生の 先輩から学ぶ 等

掃除や洗濯など、高齢者の生活支援を
行うサポーターの養成研修を行います。
過去に参加された方で、訪問介護
事業で活躍中の方もいます！

対 象 者 市内在住の方、もしくは市外在
住で市内の訪問介護事業所に
勤務したい方

対 象 者 30名

受 講 料 無料

会 場 総合福祉会館3階
集会室

申込方法 二次元コードもしくは
地域福祉課 ☎058-383-7610

締 切 10月23日(金)



この広報紙には、赤い羽根共同募金
が使われています。

各務原市社協ホームページ

各務原市社協

検索

発行日/2026.10.1

次号は、2月1日に発行予定です。